

社協だより

2011
9月発行
VOL.21

まんのう



健康ウォーキングで
今日も笑顔!!

～町老連 仲南支部～
(帆山ひまわり団地)

元気ふれあい
ほっと安心

地域で共にいきる まちづくり

共同募金受配事業



栗田 隆義

香川県共同募金会
まんのう町支会会長

今年も10月1日から赤い羽根で親しまれる共同募金が全国一斉に始まります。この運動は、お互いの助け合い精神により、明るく住みよい町づくりと、民間社会福祉に役立てる国民運動です。

当会では、町民の皆様をはじめ、民生委員、町社協支部役員、福祉委員、自治会、実行組合等、各種団体の多くの方々の暖かいご協力を得て、運動を展開しています。この運動を通じて、善意のこころがやがて大きな輪となり、私たちの地域の福祉をより一層高め、社会連帯の精神が広がるように願っています。

今年も昨年以上のご協力をよりしくお願いいたします。

おもいやりを
かたちに

イベント募金



かりんまつり



災害義援にも...

街頭募金



共同募金は身近なところで生かされています！



ボランティア活動を
推進する事業に
129,988円
3.4%

児童・青少年を
対象とした事業に
65,000円
1.7%

地域での交流・仲間
づくりの事業に
631,000円 16.3%

配分実績額
3,866,806円

社会参加を
支援する事業に
530,818円 13.7%

住民全般を対象とした
福祉事業に
2,510,000円
64.9%



親子ボランティア



ふれあい弁当



福祉まつり



福祉大会



赤い羽根 共同募金

10月1日^土～12月31日^土

赤い羽根 | 検索 | www.akaihane.or.jp

◎助成の対象は、都道府県によって異なります。
くわしくはこちらから



ご協力をお願いします!!

- 戸別募金** 家庭を対象(1世帯…**800円**)
- バッジ募金** 団体・職場を対象(1個…**500円**)
- 大口募金** 法人・企業などを対象(1口…**5,000円**)
- 学校募金** 児童・一般の方を対象
- イベント募金** かりんまつり等での募金、一般の方を対象

募金受付窓口

- まんのう町社会福祉協議会《役場仲南支所内》 **☎ 77-2991**
受付時間：月曜日～金曜日 8:30～17:15
- まんのう町社協琴南支所《役場琴南支所内》 **☎ 85-0120**
受付時間：月曜日～金曜日 8:30～17:15
- まんのう町社協満濃出張所《満濃農改センター内》 **☎ 73-2706**
受付時間：(10月中のみ) 月曜日～金曜日 8:30～17:30
(11月、12月) 火曜日～金曜日 13:30～17:00

※ 地区に関わらず受付いたします。土日祝祭日は休みです。

福祉施設体験学習

8月4日・5日の2日間、福祉施設体験学習として特別養護老人ホーム「やすらぎ荘」で「ふれあいワークキャンプ」が実施されました。

琴南中学校23名の生徒たちが、お年寄りとともに過ごし、食事の介助や車椅子の介助、車椅子磨きや窓拭きなどのボランティア活動に取り組みました。

介助の難しさ、疑似体験での不自由さを実際に体験し、大変さを知りましたが、お年寄りとはふれあい、一緒に遊び、お話をすることで交流を深めることができ、とても喜んでくれたことは、何よりうれしいことです。



風船遊び



魚釣りゲーム!
たくさん釣れたかな!?



ワークキャンプ感想

琴南中学校 3年 森 千里

ワークキャンプに参加するのは、2回目だったから、車いすの使用法などは、だいたい覚えていました。でも、新しく覚えた車いすの操作方法もあり、とても勉強になりました。浦島太郎体験では、一生を今の年齢のままで過ごしたいなと思いました。高齢の方々は、体にあんなにたくさんのハンディを背負っているということが分かり、補助なしというのは本当にきついことだと体感しました。

お年寄りの方々からの「ありがとう」という言葉で私はとても励まされました。「ありがとう」の言葉の重さを痛感しました。私の祖父母はまだまだ元気だけど、これからだんだん体力が落ちていき、補助が必要になったときは、今回の活動を生かして、介護をしてあげたいと思います。



ビンゴゲームで番号さがし!

—— 東日本大震災支援(職員派遣)の報告 ——

まんのう町社協 池下 雅之

東日本大震災支援として8月22日～30日の期間、宮城県石巻市の災害ボランティアセンターに派遣させていただきました。災害ボランティアセンターでは、被災者の方からのニーズ(活動依頼)の受付業務や、受付けたニーズと現地で活動するボランティアの方を結び付けて派遣するマッチング業務などが行われています。私の担当は、マッチング業務でした。

震災発生から5ヶ月以上が経過し、個人ニーズの件数は減少傾向にあるとはいえ、床下のドロ出しや家財の運び出し、清掃等の依頼は引き続き寄せられており、ボランティアも県内外から多くの方が来られ活動されていました。地元のボランティアさんが「長丁場になるのは間違いないから、頑張りすぎてもダメなんだ。」と言いながら、毎日熱心に活動に出ていく姿、その復興への熱意が印象に残っています。

復興に向けた長期的な支援のために、私たちは今回の災害を忘れることなく関心を持ち、できることを考え続けなければなりません。そして、災害を日常からかけ離れた「特別なこと」と捉えるのではなく、普段の暮らしと一続きの身近な課題として考えることが、私たちの災害対策・日頃からの備えにつながってくるのだと思います。



▲ボランティアによる写真の洗浄作業



▲倒れた信号機



気づく・感じる・学ぶ 児童生徒の福祉教育

楽しかった交流会 まんのう町立仲南小学校 3年 竹下 千裕

7月11日に仲南荘で交流会をしました。

はじめに、3年生が歌やリコーダーの発表をしました。曲に合わせて手をたたいてくれたり、終わるとはく手をしてくれたりしました。うれしかったです。

次に、円になって、お年よりのみなさんと「お寺の和尚さん」や「アルプス一万尺」などの手遊びをしました。「茶つみ」は、歌をよく知っていて、歌ってくれました。

次に、じゃんけんかたたきをしました。おばあちゃんが勝ったら10回かたをたたいてあげました。

「ありがとう。」と、よろこんでくれました。

気持ちがよさそうでした。さい後に自こしょうかいをして、インタビューをしたり、おみやげをわたしたりしました。うれしそうによろこんでくれて、わたしもうれしくなりました。

また、2学きも行って交流会がしたいです。



ボランティア協力校助成事業

この事業は、町内の小学校・中学校の児童・生徒が、ボランティア活動や地域の社会福祉施設の利用者などとの交流活動により、社会福祉やボランティア活動への理解と関心を高めるとともにそれらの活動を通じて家庭や地域社会へのボランティア活動の啓発を図るため、協力校に対し予算の範囲内で助成を行う事業です。

本年度の指定校

- まんのう町立満濃中学校
- まんのう町立琴南小学校
- まんのう町立仲南小学校
- まんのう町立長炭小学校
- まんのう町立満濃南小学校
- まんのう町立四条小学校
- まんのう町立高篠小学校

サマースクール 夏の一日ボランティア体験

7月29日神野婦人の家で開催されたサマースクールでは、町内小・中学生16名が参加、子育てサロンのボランティア体験をしていただきました。子育てボランティアさんより、ボランティアの原則、子どもとのふれあい等基本なお話を聞いた後、妊婦体験、赤ちゃん抱っこ仕方、おむつ交換の仕方を教わりました。また神野地区食改の方のご指導によりおやつづくりも体験しました。

地域で活動しているボランティアさんと交流することで福祉やボランティア活動への理解を深め、充実した一日を過ごせたのではないかと思います。感想をいただきました。一部ご紹介致します。

● 琴南中学校 3年 横井 千聖

人形などを使って実際に体験できたので、すごく楽しかったのと同時に子育ての大変さを知ることができました。また、赤ちゃんに接するときに、「かわいいなあ」という気持ちだけではいけないんだなあと思いました。赤ちゃんは今何をしてほしいのか、赤ちゃんにとって危険なことはないか、そういう細かいところから、命にかかわる大事なところまで、きちんと考えなければいけないんだと知ることができました。

それから、小さい子と遊んでいると自然に笑顔になることができました。中学生の私は、なかなか小さい子とふれあう機会はありません。だからこのような場所で遊んだり、笑ったりできて、本当によかったです。

● ここで学んだことをぜひ生かしていきたいです。



気づき、見守り、支える地域づくりを!!

福祉委員大会開催

7月24日琴南公民館で福祉委員大会が開催されました。これは、本年度より福祉委員規程が施行したことを受け、一人ひとり顔の見えるきめ細やかな地域福祉活動を全町に浸透させていくために福祉委員や関係者が一堂に会し、お互い様のつながりや支え合いの活動を推進するために開催したものです。

また、関西国際大学の渡邊直樹教授を講師に迎え「こころと命を支える地域づくりー安心できるコミュニティづくりをめざしてー」緊急自殺対策講演会を



同時開催しました。

講演会の中で「この地域で安心して生活できていますか?」「困ったことはありませんか?」「どうしたらよいとおもいますか?」とペアになって話し合いました。そして、気づき、見守り、支える地域づくりを推進することが自殺予防につながることを学びました。

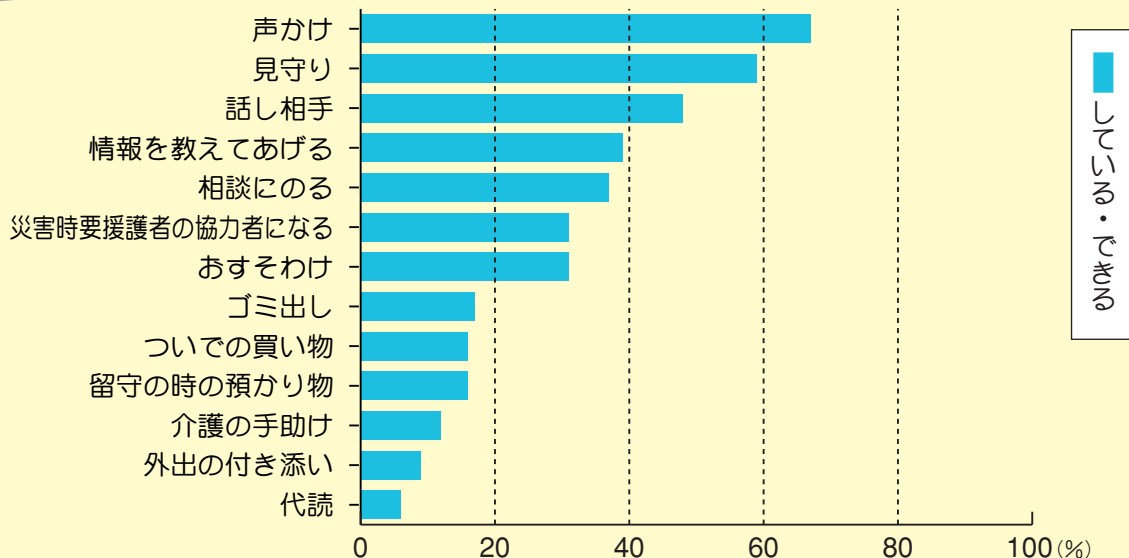


できます。こんな活動!!

大会アンケートの集計結果より



福祉委員大会でおこなったアンケートでは、「あなたが行っている、またできる集落内での気になる人への支援」について、半数以上の方が見守りや声かけ、話相手ができると回答がありました。福祉委員の活動として「見守り」「声かけ」をそれぞれの地域で実践していくことの重要性を認識していることがうかがえます。





福祉委員の窓

見守り、声かけなど身近な地域での
活躍が期待されている福祉委員さん!

今回は、見守り活動をする際、「どんな人を見守ったら…」
という見守り対象者について考えてみましょう。



見守り声かけの対象者は?

集落全体で、見守る人・見守られる人を特定せず、それぞれ互いに見守り・声かけ活動を実施するといったことも必要ですが、それをベースに気になる人や地域で孤立しているかた、孤立しそうなかたなどを重点的に見守っていくことも重要です。

こんな人はいませんか?

- 最近引っ越してきたなど、近所づきあいのあまりない一人暮らしのかた。
- 家でひとりでつきっきりで介護をしているなど、緊張が長く続いているかた。
- 病気がちや退院してきたばかりのかた。
- いままでと雰囲気が変わったかた。(喜怒哀楽が激しくなった、無表情になったなど)
- 最近、物忘れが目立つなど、同じことを繰り返しているかた。

こんな様子はありませんか?

- 新聞などがたまっている。電気、TVがついたままなどいつもと様子が違う。
(急に姿がみえなくなった。家で居る気配がない。)
- 知らない人が一人暮らしの家の付近をうろうろしている。
- 怒鳴り声や子どもの泣き声が絶えず聞こえる。

見守りをしていて異変に気がいたら、町社会福祉協議会まで!!

平成23年度まんのう町見守り・声かけ・ほっと安心事業実施概要

助成集落募集!!

「見守り 声かけ」により、集落内のコミュニケーションやつながりを促進させることを目的に本年度よりまんのう町見守り・声かけ・ほっと安心事業が始まりました。この事業は、平成20年度より町社協で実施した「命見守り ほっと安心」のモデル集落事業を基に一人ひとりの顔が見えるきめ細やかな地域福祉活動を展開するため「見守り 声かけ」を全町のすべての集落で推進する体制づくりを支援するものです。

【助成対象事業】

- | | |
|----------------------------------|------------------------------------|
| (1) 集落内での見守り・声かけ活動事業(必須事業) | (8) 集落内の炊き出し講習会の実施事業 |
| (2) 集落内における地域マップ作成事業 | (9) 隣接している集落間との合同の避難訓練、及び安否確認の実施事業 |
| (3) 集落内の安全性を重視した現地点検の巡回事業 | (10) 隣接している集落間との合同の炊き出し講習会の実施事業 |
| (4) 通学路の点検や小中学生の登下校などの、見守り、声かけ事業 | (11) 高齢者世帯及び高齢者単身世帯などの友愛訪問活動事業 |
| (5) 集落内又は、隣接している集落との情報交換会事業 | (12) 見守り・声かけ・支え合い帯の編成事業 |
| (6) 福祉についての理解を深めるための研修会の開催事業 | (13) その他、町長が必要と認める活動事業(特例事業) |
| (7) 集落内の避難訓練、及び安否確認の実施事業 | |

事業の申請は、単位自治会又は実行組合を1つの単位とします。本事業を実施し、助成金を受けようとする集落は、申請書を**9月30(金)まで**にまんのう町社協事務局まで提出してください。



読み

書き

計算

まんのう寺子屋

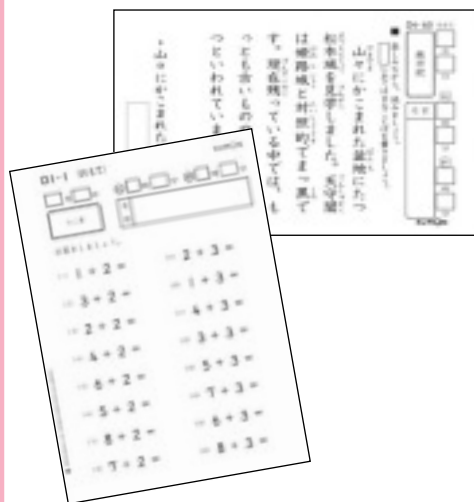
学習者募集

こんな教室です

- 週1回 30分の読み・書き・計算
- 学習前には、仲間とお茶を飲みながらおしゃべり
- 教室のない日も毎日10分くらいの宿題を渡します。
- 人前で発表・順番がつくことなどはありません。

字を書くといいですね。

小学生のころを思い出す



- ◆対象者／まんのう町在住の介護を必要としない65歳以上の方
- ◆開催日／11月～3月 毎週火曜日 午前中30分程度
- ◆入校式・説明会／平成23年10月25日(火) 10時～11時30分
- ◆会場／吉野公民館(旧マルナカ満濃店 南へ300m)
- ◆参加費／毎月1,500円
- ◆定員／30名
- ◆申込み方法／10月18日(火)までに氏名・電話番号・年齢を町社協地域福祉課までお知らせ下さい。

介護予防教室

参加者募集

歩行浴で元気になる

- ◆対象者／まんのう町在住の40歳以上の方
*ただし、お一人様2日間の利用までとさせていただきます。
- ◆開催時間／いずれも午前10時～午後1時
- ◆場所／仲南健康センター(塩入温泉奥)
- ◆内容／椅子を使ったストレッチ
温水プールの中で歩行
- ◆持ち物／タオル、水着 (レンタル有)
- ◆参加費／500円(昼食代)
- ◆定員／20名
- ◆送迎／公共施設等から送迎します。
- ◆申込み方法／

各開催日の10日前までに氏名・電話番号・年齢・バス乗降場所を町社協地域福祉課までお知らせください。
なお、定員になりしだい締め切らせていただきます。

開催日	対象地区	
	定員 15	定員 5
10月17日(月)	長炭・吉野・神野	仲南
10月20日(木)	琴南	
10月31日(月)	四条・高篠	
11月7日(月)	長炭・吉野・神野	
11月10日(木)	琴南	
11月14日(月)	四条・高篠	



地域福祉課 TEL 77-2991

がんばってます!!

老人クラブ

今回は、満濃支部の活動を紹介します。



日本の西のさいはて長崎五島列島を旅して

満濃支部長 小林 利明さん

満濃支部では、毎年夏に親睦旅行を行っています。今年は6月29日から7月1日にかけて、総勢118名で「長崎五島列島」に行ってきました。

一日目、最初の観光地は、佐賀県にある京都清水寺そっくりの祐徳稲荷神社。年間300万人の参詣者が訪れる日本三大稲荷のひとつだそうで、すばらしい

建物でした。そして太良町の有明海の眺望。左が諫早湾干拓地。非常に広いそして雄大な事業が進んでいました。全長7kmにおよぶ潮受堤防には感動しました。天草国立公園の眺めは山ぶどうの白い花がとても美しく、自然のパノラマを存分に堪能できました。

二日目、長崎市内平和公園で平和を祈願してから、いよいよ五島列島のひとつ福江島に渡りました。

五島列島は、約140の島からなり、西海国立公園に指定されています。九州商船のジェットfoilは、長崎港から133.5km離れた福江港に85分の速さで渡ることができます。私たち長炭地区の1号車が最初に向かったのは、鏝瀬溶岩海岸から鬼岳。五島列島のシンボル鬼岳はあいにく濃霧に隠れて見えませんでした。次に向かった堂崎天主堂は、明治12年木造教会堂として建てられた最初の天主堂で五島カトリックの総本山だそうです。その後、国防のために築かれた石田城址や武家屋敷通りを見学しました。

三日目、井持浦教会には、フランス南西部にある霊泉ルルドを模して造られた日本最初のルルドがありました。大瀬崎断崖(灯台)は、この日も濃霧のためよく見えなくて残念でしたが、東シナ海は、さぞかし雄大な眺めであっただろうと思います。高浜ビーチは、県下でも1、2位の透明度を誇る美しい渚で、エメラルドグリーンの海がとてもきれいでした。遣唐使ふるさと館は、最初の離島「道の駅」で、個性のある空間創りをめざしていました。

二泊三日の旅はあっという間に終わり、全員元気に帰ってきました。キリシタンの歴史を物語る教会や史跡の数々、青い海、雄大な自然など心に残る実り多い収穫の旅だったと思います。タビックスの添乗員さん、関係各位、旅行部会の役員さん、大変お世話になりました。心より感謝を申し上げ、旅記といたします。



優勝



四条チーム
連覇!!

まんのうフェスティバルゲートボール大会

優勝 四条
準優勝 高篠
第3位 吉野



車イス介助ボランティア ～帆山自治会～

7月17日(日) ひまわり団地で開かれた「ひまわりまつりの日」地元帆山自治会(岩倉節夫会長)の有志40名がさわやかな朝6時20分よりまんのう町帆山の「介護老人福祉施設仲南荘」に集合。入所している高齢者約20人を帆山地区の「ひまわり鑑賞」に招待する為入所者の家族や職員たちと一緒に優しい言葉かけをしながら花の周りをゆっくり巡り、車イス介助ボランティアに1時間あまり心地よい汗を流しました。

当日参加した帆山地区福祉委員会代表者西原浩様は「今後もこのような交流活動を継続していきたい。」とお話されていました。

又、8月2日(火)仲南荘夏まつりには招待され、子どもから高齢者まで楽しいひとときを過ごしました。

8月11日 仲南荘にて
災害避難訓練打ち合せ

8月2日 仲南荘夏まつりにて

7月17日 車イス介助

ボランティアのコーナーでは、皆様からの情報を募集しています。

又、現在町内のボランティア団体を調査中ですので、あわせて情報提供の御協力をお願いします。ご連絡いただいた団体には各種助成の御案内等致します。

■お問い合わせ・ご連絡先
地域福祉課 電話 77-2991

子育てサロン通信

あいさつしましょ ちんちん しゃんしゃんしゃん

「おはようございます」

あいさつできるようにとお母さんは、こどもさんに言葉を教えながら、こられます。

おやつの時間には当番さんだれかなと言うと、お兄ちゃんお姉ちゃんがみんなの前で手をたたきながら「いただきます」の歌を歌ってくれます。

♪「お手てを洗って待ってたら、ちんちんちん しゃんしゃんしゃん ほら おやつがきましたよ」ちいさな手を合わせて頭をちょこっとさげて、「いただきます」としてくれます。赤ちゃんも、お母さんの膝の中で一緒に。サロンの帰り際には、玄関で子育てボランティアさんが送り出します。「バイバイ」小さな手を振ってくれます。小さなこどもさんが身振りや顔、言葉であいさつしてくれる姿にボランティアさん・スタッフも感心します。

《子育てサロン情報》

対象は0歳～未就学の子どもとその保護者、妊婦等です。
ほっと一息できる場所。気軽にちょっとのぞいてみませんか？

実施日/場所 毎週水曜日10時～14時/満濃農改センター
実施日/場所 毎週金曜日10時～12時/神野婦人の家

♪ 10月の主な行事 ♪

12日(水) あめんぼさんの読み聞かせ

14日(金) みんなでおやつづくり(神野母子愛育会さん・食改さんが協力)

19日(水) ブロッサムさんの読み聞かせ

26日(水) とっさの応急手当て 講師 日本赤十字社香川県支部

28日(金) ハロウィンパーティー

他の日 自由遊び

ようこそサロンへ

広袖ふれあいサロン

～話も笑い声も弾むサロン～

気楽で活力の基になる休憩所の様な場所になるようにと17年から「広袖ふれあいサロン」は、はじまりました。

サロンに伺った日は、9月13日。机の上には、自宅から持ち寄ったお菓子や旬の栗・スイカが所狭しと並んでいます。食べながらのおしゃべりです。「イノシシが畑を荒らして困る」「火事は、気づけないかな」など日頃の困りごとや心配ごとの話も出ていました。年に3回は、集会場の外にでかけます。5月レオマ、8月は高知。次のおでかけは11月に紅葉狩りだそうです。

「田畑が忙しい時には、農作業の骨休み。サロンで楽しめるようみんなで知恵を出しているところ」と代表の平田さんは話されました。

データ

- 発 足 年 平成17年
- 会 員 13名
- 会 場 広袖・山神集会場
- 開催時間 13:00～16:00
- 会 費 1回300円
- 開催回数 年10回
- 代 表 者 平田 千波



今年1月 ストープを囲んで



▲笑顔いっぱい



きまい よりまい

いきいき ふれあいサロン

神野地区



データ

- 利 用 者 20名
- ボランティア 8名
- 会 場 神野婦人の家
- 開催時間 10:00～14:00
- 会 費 1回300円
- 開 催 日 毎月第2、4月曜日

日頃は、婦人の家で活動しています。会話が弾んで、3時くらいまで延長することもしばしばあります。ボランティア・利用者の境なく自分たちができることをお互い様と料理を作ったり、午後からは、木遣り節の民謡に合わせて鳴子・タンバリンの練習をしています。目標は、秋の公民館祭りで発表です。

年2回地域の満濃南小学校を訪問し、吉野地区と合同で交流会をしています。6月には、2年生と方言クイズや昔の遊びをしました。学年ごとに分かれて給食も一緒に食べました。「去年一緒に遊んだね」「僕のじいちゃん知ってる？」など続いている交流会だからこそ馴染みある会話ができます。



▲肩たたき



南小交流会



善意の寄付

地域福祉に活用させていただきます。
ありがとうございました。

平成23年7月1日から平成23年8月31日

個人

生間 横山 博 岸上 松浦 正一 公文 山尾カヨ子
羽間 鷲津 隆廣 造田 西山 福義 大阪府高槻市 井上 始
買田 大西 隆万 佐文 青野 吉治 敬称略・順不同



イラスト：山本恭子さん

満濃地域福祉特別事業 貸出備品一覧表 平成23年8月末現在

なごみ館 ☎ 79-3539		勤労青少年ホーム ☎ 75-1515	
備品名	個数	備品名	個数
手打麺専用ねり機	1	輪投げセット	3
ローリングプレス	1	紅白玉入れセット	1
ワイヤレスアンブ・マイク	1	フロッカー	2
ポップコーン製造機	1	大鍋	1
脚立	3	ウォータークーラ	1
寿司用飯桶(5升用)	2	発電機	1
軽量パイプ椅子	100	アイススライサー	1
テント	2	石油ストーブ	2
三方幕	1	扇風機(工業用)	2
炊飯器(5升用)	1	餅つき機	1
炊飯器(3升用)	1	石臼	1
椅子(和座敷)	30	杵	3
産業用扇風機	1	鋳物コンロ	1
大釜	1	椅子(和座敷)	20
会議用机	8	ポップコーン製造機	1
吉野公民館 ☎ 79-3803		綿菓子機	1
備品名	個数	低机	20
投光器	2	会議用机	30
発電機	2	携帯マイク	1
アルミリヤカー	2	三方幕	1
テント	11	高篠ふれあいセンター ☎ 73-5088	
三方幕	3	備品名	個数
ファンヒーター(業務用)	4	ローリングプレス	1
ワイヤレスアンブ・マイク	1	餅つき機	1
大釜	2	ポップコーン製造機	1
椅子(和座敷)	20	鋳物コンロ	1
低机	25	大釜	1
四條公民館 ☎ 56-4656		手打麺専用ねり機	1
備品名	個数	折りたたみパイプ椅子	10
大釜	1	会議用机	8
アイススライサー	1	うどん切り機	1
ホットプレート	2	ワイヤレスアンブ・マイク	1
台車	1	ガス煮炊釜	1
脚立	1	三方幕	1
ラミネーター	1	テント	3
低机	20	地域での福祉活動に お気軽にご利用下さい!! 連絡は保管先まで!!	
椅子(和座敷)	20		
三方幕	1		
綿菓子機	1		

社会福祉協議会事務局職員の人事異動について

7月1日付で、次のとおり人事異動を行いました。

(兼)総務課長 宮地 隆(兼)介護福祉課長
介護福祉課長 山西 崇弘(総務課長)
総務課係長 石川麻里子(介護福祉課係長)
地域福祉課主事 田中 優子(琴南支所主事)

()内は、旧

琴南支所は2名の職員を配置していましたが、10月1日より1名(池下雅之主事)となります。琴南地区の皆様には何かとご迷惑をかけますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

一日福祉

町社協では、ひとりで外出することが困難な方や家に閉じこもりがちな方が、「かりんまつり」に安全に楽しく参加していただくことを目的に「一日福祉事業」を実施します。

この事業は、介助を必要とされる人へのボランティアによる援助、町社協のリフト車での送迎も行います。

たくさんの方の御参加をお待ちしております。あなたも地域のハンデキャップのある方をお誘いして参加されませんか

◆日時／平成23年10月23日(日)
10:00~14:00

◆場所／国営讃岐まんのう公園

◆申込締切日／平成23年10月14日(金)

◆お問合先及びお申込先／
地域福祉課 電話77-2991

ふれあいネットワーク 社会福祉法人 まんのう町社会福祉協議会

〒769-0313 香川県仲多度郡まんのう町生間415番地1<役場仲南支所内>
☎ 0877-77-2991 FAX 0877-77-2992 E-mail: manno-syakyo@mg.pikara.ne.jp

ホームページ: <http://www.manno-syakyo.jp/>

平成23年9月